

0:08 受
様式9-1(1/2)
1/1
応急措置の概要(原子炉施設)

様式9-1(1/2)

(第20060報)

2019年8月13日23時58分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき, 応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要) 本日23時35分、使用済セシウム吸着塔一時保管施設(第三施設)において、漏えい検知器が作動したことを示す警報が発生しました。</p> <p>状況は以下のとおりです。 ・発生時刻 23時35分 ・発生場所 使用済セシウム吸着塔一時保管施設(第三施設) ・警報名称 O3BL 12G-A漏えい検出</p> <p>使用済セシウム吸着塔一時保管施設(第三施設)は、8月4日に発生した福島県沖を震源とする地震の揺れの影響により、ボックスカルバート内に収容している高性能容器(HIC)内部において、水素の発生が懸念されることから、安全を考慮して一定期間、施設近傍への立入りを禁止しています(震度4以上で立入り禁止)。 このため、当該箇所の漏えい有無を直接確認することができないことから、今後、当該施設近傍の側溝への漏えいがないことを確認します。 当該箇所における漏えい有無の直接確認は、水素ガスが自然排出され、施設近傍に立入り可能となる8月14日以降に実施します。</p> <p>・なお、ボックスカルバート内には結露水が大量に発生するため、漏えい検出器の誤警報発生を防止する目的で、定期的に排水処理を実施していましたが、8月4日の地震の影響による立入り禁止のため、排水処理を中断しています。</p> <p>【公表区分：C】</p> <p>※添付の有・無 (無)</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。

0:57受

1/1

様式9-1(1/2)

応急措置の概要(原子炉施設)

(第20061報)

2019年8月14日 0時50分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要) 第20060報でお知らせした、使用済セシウム吸着塔一時保管施設(第三施設)において、漏えい検知器が作動したことを示す警報発生事象について、その後の状況をお知らせします。</p> <p>当該箇所の漏えい有無を直接確認することができないことから、当該施設近傍の側溝のスミヤ測定を行った結果、バックグラウンドと同等であることから漏えいがないことを確認しました。</p> <p>【公表区分：C統】</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

※添付の有・無

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

11:16

✕

1/1

様式0-1 (1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第20062報)

2019年 8月14日 11時10分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要) 第20031報他でお知らせした、使用済セシウム吸着塔一時保管施設(第三施設)において、漏えい検知器が作動したことを示す警報発生事象について、その後の状況をお知らせします。</p> <p>本日、漏えい検知器が作動した5箇所(16BL 61N-B、03BL 12N-B、04BL 13N-B、12BL 45N-B、03BL 12G-A)について、使用済セシウム吸着塔一時保管施設(第三施設)ボックスカルバート内の状況を確認したところ、漏えいは無く結露水と判断いたしました。</p> <p>【公表区分: その他】 結露水と判断したことから、公表区分を「C」から「その他」に変更しました。</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

※添付の有・無

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。

15:35受

1/3

様式9-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第20063報)

2019年 8月 14日 15時 10分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	(対応日時, 対応の概要) 第12993報他でお知らせした、地下貯水槽周辺の観測孔において全ベータ放射能が上昇した事象、及び第13274報他でお知らせした、地下貯水槽 i 南西側及び北東側の漏えい検知孔水において全ベータ放射能が上昇した事象について、下記のとおり水の分析を実施しましたので、お知らせします。 ・地下貯水槽観測孔 分析結果 [採取日 8月13日] ・地下水バイパス(調査孔)、海側観測孔 分析結果 [採取日 8月12日] 今回の分析結果は、至近の分析結果と比較して有意な変動はありませんでした。 引き続き、地下貯水槽周辺の監視を行うとともに、全ベータ放射能が上昇した原因を調査していきます。 【公表区分：D統】 ※添付の有・無
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

2/3

2019年8月14日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

地下貯水槽観測孔 分析結果(2019年8月13日分)

地下貯水槽観測孔(i~iii)												
	A1	A2	A3	A4	A5	A6	A7	A8	A9	A10	A11	A12
採取時刻		8:21				8:14				8:06		
全ベータ(Bq/L)		ND(21)				ND(21)				ND(21)		

地下貯水槽観測孔(i~iii)							地下貯水槽観測孔(vi)					
	A13	A14	A15	A16	A17	A18	A19	B1	B2	B3		
採取時刻		8:00				7:53						
全ベータ(Bq/L)		ND(21)				ND(21)						

(注)NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

2019年8月14日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

地下水バイパス(調査孔)、海側観測孔 分析結果(2019年8月12日分)

	地下水バイパス 調査孔			海側観測孔							
	a	b	c	①	②	④	⑤	⑥	⑦	⑧	
採取時刻		8:31	8:45		8:10						
全ベータ(Bq/L)		26	ND(24)		38						
トリチウム(Bq/L)		20	52		160*1						

半減期 トリチウム:約12年

* トリチウム以外のデータは8月13日にお知らせ済み。

(注)NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

*1 過去最高値

3/3

15:35受

1/2

様式0-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第20064報)

2019年 8月 14日 15時 10分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)</p> <p>第8137報他でお知らせした、1号機放水路上流側立坑においてCs-137の濃度が上昇した事象、及び第10182報他でお知らせした、2号機放水路上流側立坑において全ベータ放射能及びトリチウム濃度が上昇した事象について、1号機及び2号機放水路上立坑水の分析を実施しましたので、以下のとおり報告します。</p> <p>・福島第一原子力発電所構内1号機、2号機放水路サンプリング結果 [採取日 8月12日]</p> <p>今回の分析結果については、至近の分析結果と比較して有意な変動はありませんでした。今後も監視を継続していきます。</p> <p>【公表区分：その他】</p>
その他の事項の対応(注3)	※添付の有・無 なし

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

2/2

2019年8月14日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所構内1号機、2号機放水路サンプリング結果

単位:Bq/L

	1号機放水路立坑水		2号機放水路立坑水	
	上流側	下流側	上流側	下流側
採取日	8月12日	8月12日	8月12日	8月12日
採取時刻	7:03	8:57	6:53	9:01
Cs-134(約2年)	29	60	69	8.1
Cs-137(約30年)	500	770	900	120
全β	690	2,400	1,500	240
H-3(約12年)	ND(120)	360	140	130

*NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

15:35受

1/9

様式0-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第20065報)

2019年 8月14日 15時10分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ) (対応日時, 対応の概要) プラント関連パラメータ、タンクエリアパトロール結果等について、下記の通りお知らせいたします。
発生事象と対応の概要(注2)	<ul style="list-style-type: none"> ・プラント関連パラメータ [8月14日11時00分現在] ・集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果 [採取日 8月13日] ・福島第一原子力発電所構内排水路分析結果 [採取日 8月13日] ・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 護岸地下水 [採取日 8月9日、13日] ・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 海水 [採取日 8月13日] ・発電所敷地内におけるモニタリング結果について、前回のお知らせから有意な変動はありません。 ・タンクエリアパトロール及び汚染水タンク水位計による常時監視において、漏えい等の異常はありません。 ・建屋滞留水の移送状況について、パトロール及び警報監視において、漏えい等の異常は確認されません。 <p>サブドレン他水処理施設一時貯水タンクK、地下水バイパス一時貯留タンクグループ2の当社及び第三者機関による分析結果については、共に運用目標値を満足していたことから、8月15日に排水を実施します。 排水開始・終了の実績については、別途お知らせします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福島第一原子力発電所 サブドレン・地下水ドレン浄化水の分析結果 [採取日 8月10日] ・福島第一原子力発電所 地下水バイパス 一時貯留タンク分析結果 [採取日 8月6日] <p>【公表区分：その他】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事象該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

2/9

福島第一原子力発電所 プラント関連パラメータ

2019年8月14日 11:00現在

(重要事項)
各種機器については、地震やその他の異常事態の発生を受けて、通常の運用環境を越えているものもあり、正しく測定されていない可能性のある計測器も存在している。プラントの状態を把握するために、このような計測器の不確かさを考慮したうえで、複数の計測器から得られる情報を参照して変化の傾向にも着目して総合的に判断している。

	1号機	2号機	3号機	4号機
原子炉注水状況	給水系: 1.4 m ³ /h CS系: 1.4 m ³ /h (8/14 11:00 現在)	給水系: 1.5 m ³ /h CS系: 1.5 m ³ /h (8/14 11:00 現在)	給水系: 1.5 m ³ /h CS系: 1.5 m ³ /h (8/14 11:00 現在)	
原子炉圧力容器底部温度	VESSEL BOTTOM HEAD (TE-263-69L1): 26.2 °C 原子炉 SKIRT JOINT 上部 (TE-263-69H1): 26.1 °C VESSEL DOWN COMMER (TE-263-69G2): 26.0 °C (8/14 11:00 現在)	VESSEL WALL ABOVE BOTTOM HEAD (TE-2-3-69H3): 31.4 °C RPV温度 (TE-2-3-69R): 33.5 °C (8/14 11:00 現在)	スカートジャンクション上部温度 (TE-2-3-69F1): 29.2 °C RPV底部ヘッド上部温度 (TE-2-3-69H1): 28.5 °C (8/14 11:00 現在)	
原子炉格納容器内温度	HVH-12A RETURN AIR (TE-1625A): 26.3 °C HVH-12A SUPPLY AIR (TE-1625F): 26.1 °C (8/14 11:00 現在)	RETURN AIR DRYWELL COOLER (TE-16-114B): 31.8 °C SUPPLY AIR D/W COOLER HVH2-16B (TE-16-114G#1): 31.3 °C (8/14 11:00 現在)	格納容器空調換気空気温度 (TE-16-114A): 29.7 °C 格納容器空調機供給空気温度 (TE-16-114F#1): 28.1 °C (8/14 11:00 現在)	
原子炉格納容器圧力	0.72 kPa g (8/14 11:00 現在)	3.11 kPa g (8/14 11:00 現在)	0.38 kPa g (8/14 11:00 現在)	
窒素封入流量 ※3	RPV (RVH-A): 15.45 Nm ³ /h (RVH-B): - Nm ³ /h (JP-A): 13.84 Nm ³ /h (JP-B): - Nm ³ /h PCV: - Nm ³ /h (8/14 11:00 現在) ※4	RPV: 13.35 Nm ³ /h PCV: - Nm ³ /h (8/14 11:00 現在) ※4	RPV: 16.94 Nm ³ /h PCV: - Nm ³ /h (8/14 11:00 現在) ※4	
原子炉格納容器ガス管理システム排気流量	209 m ³ /h (8/14 11:00 現在)	18.29 Nm ³ /h (8/14 11:00 現在)	17.74 Nm ³ /h (8/14 11:00 現在)	
原子炉格納容器水温	A系: 0.00 vol% B系: 0.00 vol% (8/14 11:00 現在)	A系: 0.03 vol% B系: 0.03 vol% (8/14 11:00 現在)	A系: 0.06 vol% B系: 0.06 vol% (8/14 11:00 現在)	
原子炉格納容器放射能濃度 (Xe135) ※2	A系: 指示値 1.07E-03 検出限界値 4.00E-04 B系: 指示値 1.18E-03 検出限界値 3.60E-04 (8/14 11:00 現在)	A系: 指示値 ND 検出限界値 1.5E-01 B系: 指示値 ND 検出限界値 1.4E-01 (8/14 11:00 現在)	A系: 指示値 ND 検出限界値 2.2E-01 B系: 指示値 ND 検出限界値 2.2E-01 (8/14 11:00 現在)	
使用済燃料プール水温	33.4 °C (8/14 11:00 現在)	34.3 °C (8/14 11:00 現在)	40.8 °C (8/14 11:00 現在) ※5	
FPC 水位	2.41 m (8/14 11:00 現在)	3.73 m (8/14 11:00 現在)	3.94 m (8/14 11:00 現在)	66.9 X100mm (8/14 11:00 現在)

[計測値に関する情報]
※1: 指示値が0.00vol%に記録する。(水温計が検出できない場合は、計測精度によりマイナス表示される場合があるため)
※2: 指示値が検出限界値未満の場合にNDに記録する。原子炉格納容器ガス管理システムの放射能濃度 (Xe135) を記録する。
※3: 使用状態の温度・圧力で誤差補正した値を記録する。
※4: 窒素封入停止中
※5: 4号機使用済燃料プール冷却系一次系ポンプ停止中

2019年8月14日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所構内排水路分析結果

単位: Bq/L

	A排水路					物揚場排水路				
	8月9日	8月10日	8月11日	8月12日	8月13日	8月9日	8月10日	8月11日	8月12日	8月13日
採取日	8月9日	8月10日	8月11日	8月12日	8月13日	8月9日	8月10日	8月11日	8月12日	8月13日
採取時刻	7:34	7:35	7:40	6:53	8:20	7:38	7:40	7:35	6:58	8:25
降雨量(mm/日)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流量(m ³ /秒)	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中
Cs-134(約2年)	0.58	0.58	ND(0.63)	0.72	ND(0.56)	ND(0.62)	ND(0.52)	ND(0.52)	ND(0.55)	ND(0.72)
Cs-137(約30年)	11	10	9.2	7.3	6.4	2.4	1.9	2.3	1.8	3.0
全β	15	19	16	15	12	4.7	ND(3.4)	4.9	5.0	ND(3.3)
H-3(約12年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

単位: Bq/L

	K排水路					BC排水路				
	8月9日	8月10日	8月11日	8月12日	8月13日	8月9日	8月10日	8月11日	8月12日	8月13日
採取日	8月9日	8月10日	8月11日	8月12日	8月13日	8月9日	8月10日	8月11日	8月12日	8月13日
採取時刻	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00
降雨量(mm/日)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流量(m ³ /秒)	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中
Cs-134(約2年)	ND(1.4)	1.1	0.75	ND(0.82)	ND(0.82)	ND(0.60)	ND(0.71)	ND(0.81)	ND(0.57)	ND(0.65)
Cs-137(約30年)	9.4	13	9.5	8.8	8.8	ND(0.77)	ND(0.73)	1.9	ND(0.88)	ND(0.78)
全β	18	18	15	13	14	ND(2.7)	ND(3.8)	ND(3.2)	ND(3.0)	ND(3.4)
H-3(約12年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

* 本枠内が今回公表データ。他は8月13日までにお知らせ済み。

* 測定対象外の項目は「-」と記す。

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

4/9

2019年8月14日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(1/3)護岸地下水

単位: Bq/L (塩素除く)

採取日	No.0-1	No.0-1-2	No.0-2	No.0-3-1	No.0-3-2	No.0-4	No.1	8月9日	8月9日	8月9日	8月9日	8月9日	8月9日	8月9日	8月9日	8月9日	8月9日
採取時刻							7:46										
塩素(単位: ppm)																	
Cs-134(約2年)							ND(0.41)	1,200									
Cs-137(約30年)							ND(0.51)	17,000									
その他							ND	16									
γ																	
全β							37,000	140,000									
H-3(約12年)							41,000	1,300									
Sr-90(約29年)																	

採取日	12号機 ウェルポイント 汲み上げ水	No.2	No.2-2	No.2-3	No.2-5(注)	No.2-6	No.2-7	No.2-8	23号機 改修ウェル 汲み上げ水	No.3	No.3-2	No.3-3	No.3-4	No.3-5(注)	34号機 改修ウェル 汲み上げ水
採取時刻															
塩素(単位: ppm)															
Cs-134(約2年)															
Cs-137(約30年)															
その他															
γ															
全β															
H-3(約12年)															
Sr-90(約29年)															

* 本枠内が今回公表データ。他は8月10日にお知らせ済み。
 * NDは検出限界値未満を表し、「その他γ」を除き()内に検出限界値を示す。
 * 測定対象外の項目は「-」と記す。また、「その他γ」は検出されたときに記す。
 (注) No.1-9, 2-5, 3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としてろ過後に測定。

5/9

5/9

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(2/3)護岸地下水

単位: Bq/L (塩素除く)

採取日	No.0-1	No.0-1-2	No.0-2	No.0-3-1	No.0-3-2	No.0-4	No.1	No.1-6	No.1-8	No.1-9(注)	No.1-11	No.1-12	No.1-14	No.1-16	No.1-17
採取時刻	8月13日	8月13日	8月13日	8月13日	8月13日	8月13日	8月13日	8月13日	8月13日	8月13日	8月13日	8月13日	8月13日	8月13日	8月13日
塩素(単位: ppm)	7:38	7:39	7:38	7:38	7:39	7:38	7:38	7:39	7:03	7:15	7:48	7:07	7:58	7:27	
Cs-134(約2年)	ND(0.38)	1,200	ND(0.38)	1,200	110	ND(0.32)	30	ND(0.40)	1.1	ND(0.40)	16	ND(0.40)	1.1	ND(0.40)	
Cs-137(約30年)	ND(0.41)	17,000	ND(0.41)	17,000	1,500	0.58	440	ND(0.53)	16	ND(0.56)	16	ND(0.56)	16	ND(0.56)	
その他	ND	11	ND	11	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
全β	36,000	140,000	36,000	140,000	9,500	ND(13)	2,000	31,000	26,000	110,000	26,000	110,000	26,000	110,000	
H-3(約12年)	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中
Sr-90(約29年)	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中

採取日	1,2号機 ウェルポイント - 汲み上げ水	No.2	No.2-2	No.2-3	No.2-5(注)	No.2-6	No.2-7	No.2-8	2,3号機 改修ウエル - 汲み上げ水	No.3	No.3-2	No.3-3	No.3-4	No.3-5(注)	3,4号機 改修ウエル - 汲み上げ水
採取時刻	8月13日	8月13日	8月13日	8月13日	8月13日	8月13日	8月13日	8月13日	8月13日	8月13日	8月13日	8月13日	8月13日	8月13日	8月13日
塩素(単位: ppm)	7:18	7:18	7:18	7:18	7:18	7:18	7:18	7:18	7:18	7:18	7:18	7:18	7:18	7:18	7:18
Cs-134(約2年)	ND(0.64)	ND(0.64)	ND(0.64)	ND(0.64)	ND(0.64)	ND(0.64)	ND(0.64)	ND(0.64)	ND(0.64)	ND(0.64)	ND(0.64)	ND(0.64)	ND(0.64)	ND(0.64)	ND(0.64)
Cs-137(約30年)	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5
その他	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
全β	170,000	170,000	170,000	170,000	170,000	170,000	170,000	170,000	170,000	170,000	170,000	170,000	170,000	170,000	170,000
H-3(約12年)	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中
Sr-90(約29年)	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中

* NDは検出限界値未満を表し、「その他γ」を除き()内に検出限界値を示す。
 * 測定対象外の項目は「-」と記す。また、「その他γ」は検出されたときに記す。
 (注) No.1-9, 2-5, 3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としてろ過後に測定。

7/9

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(3/3)海水

単位: Bq/L

採取日	採取時刻	福島第一 5,6号機 放水口北側 (T-1)	福島第一 6号機 取水口前	福島第一 物揚場前	福島第一 1~4号機 取水口内北側 (東段線北側)	福島第一 1~4号機 取水口内南側 (逆水壁前)	福島第一 南放水口 付近 (T-2)	福島第一 港湾口	福島第一 港湾内 東側	※ 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
8月13日	8:37	ND(0.62)	ND(0.54)	ND(0.54)	ND(0.65)	1.1	ND(0.49)	ND(0.51)	ND(0.33)	60	10
8月13日	8:32	ND(0.68)	ND(0.46)	1.2	1.7	9.2	ND(0.53)	ND(0.61)	0.82	90	10
全β		—	ND(15)	ND(15)	ND(15)	17	9.6	13	ND(15)	60,000	10,000
H-3 (約12年)		—	—	—	—	—	—	—	—	30	10
SI-90 (約29年)		—	—	—	—	—	—	—	—		

単位: Bq/L

採取日	採取時刻	福島第一 港湾内 西側	福島第一 港湾内 北側	福島第一 港湾内 南側	福島第一 港湾中央	福島第一 北防波堤 北側 (T-0-1)	福島第一 港湾口 北東側 (T-0-1A)	福島第一 港湾口 東側 (T-0-2)	福島第一 港湾口 南東側 (T-0-3A)	福島第一 南防波堤 南側 (T-0-3)	※ 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
8月13日	7:24	ND(0.25)	ND(0.26)	ND(0.25)	ND(0.42)	ND(0.63)	ND(0.73)	ND(0.55)	ND(0.56)	ND(0.47)	60	10
8月13日	7:28	0.68	1.2	0.76	0.60	ND(0.58)	ND(0.73)	ND(0.53)	ND(0.74)	ND(0.69)	90	10
全β		ND(15)	ND(15)	ND(15)	13	ND(16)	ND(16)	ND(16)	ND(16)	ND(16)	60,000	10,000
H-3 (約12年)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	30	10
SI-90 (約29年)		—	—	—	—	—	—	—	—	—		

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

* 測定対象外の項目は「—」と記す。

* 物揚場前は、シルトフェンス開閉を行った日は開閉実施後にもサンプリングを実施。

※ 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
(別表第1第六欄:周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

9/9

2019年8月14日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所 地下水バイパス 一時貯留タンク分析結果

単位: Bq/L

Gr2(グループ2)		運用目標	※1 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
	東京電力	第三者機関		
採取日	2019年8月6日	2019年8月6日		
採取時刻	8:21	8:21		
貯水量 [m ³]	2,040	2,040		
セシウム134	ND(0.70)	ND(0.56)	60	10
セシウム137	ND(0.75)	ND(0.48)	90	10
その他ガンマ核種	検出なし	検出なし		
全ベータ	ND(0.78)	ND(0.53)		
トリチウム	130	130	1,500	10,000

* 第三者機関: 日本分析センター

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

(注) 運用目標の全ベータについては、10日に1回程度の分析では、検出限界値を 1 Bq/Lに下げて実施。

※1 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度 (別表第1第六欄: 周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

※2 セシウム134, セシウム137の検出限界値「1Bq/L未満」を確認する測定にて検出されないこと(天然核種を除く)。

15:35受

様式9-1(1/2)

応急措置の概要(原子炉施設)

(第20066報)

2019年8月14日15時10分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)</p> <p>第20057報でお知らせしたとおり、サブドレン他水処理施設一時貯水タンクJに貯水していた水について、本日以下のとおり排水を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・排水開始 : 10時10分 ・排水終了 : 14時37分 ・排水量 : 663m³ <p>排水状況については、漏えい等の異常がないことを確認しております。</p> <p>【公表区分：E】</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

※添付の有・無

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。